

① 全体の傾向

(基本的生活習慣について)

- ・ほとんどの生徒が、学校で友達に会うのが楽しいと答えている。
- ・遅刻などをせず、時間を守っている生徒が多い。
- ・学校のきまり（規則）を守っている生徒が多い。
- ・清掃などに進んで取り組んでいる生徒が85.1%である。
- ・いじめやからかいなど、人の嫌がることをしたことがある人が21.2%であり、他者との関わりに問題を抱えている。
- ・家庭では、携帯電話で通話やメールやゲームをしている生徒の割合が38.6%であり、あまり多くないが、今後とも携帯電話のメール等によるトラブルが増えているため、注意が必要である。更に追跡調査をする必要がある。
- ・家庭では、パソコンでメールやインターネットやゲームをしている生徒の割合が58.6%であり、インターネットやメール等のトラブルの防止にも注意が必要である。
- ・昼休みや放課後、学校が休みの日に学校や地域の図書館を利用している生徒が21.3%と少ない。

(学習面について)

- ・学校では好きな授業があると答えた生徒が90.5%である。
- ・学校の授業の予習をしている生徒が72.1%であるが、学校の授業の復習をしている生徒が69.8%と減っており、学習の定着への取組を更に声かけする必要がある。
- ・学習塾に通っている生徒が37.4%である。
- ・授業中、先生の説明や他の人の発表に疑問を持ったとき、進んで質問することができる生徒が少ない。

② 課題となる点 →改善に向けた取組

- ・いじめやからかいなど人の嫌がることをしたことがある生徒が2割ほどいる。
→道徳や特別活動の時間などに他者との関係を考えたり、他者を理解したりする活動の機会を増やしていく。
- ・授業中、先生の説明や他の人の発表に疑問を持ったとき、進んで質問することができる生徒が5割ぐらいである。
→校内研究のテーマである主体的な学びを育成する事を推進し、自分の意見を自由に述べられる雰囲気作りをし、発表の機会を増やしていく。
- ・学校の決まりを守っている生徒が多い。
→現在行っている、ソーシャルスキル定着のための活動を充実させ、ルールやマナーを守る意識を更に高めていく